

○令和2年度事業内容

① 総会

令和元年度総会

日時：令和2年8月4日（日）09：30～11：30

場所：和泉市コミュニティセンター 1階 中集会室

- 議題 1. 令和元年度事業報告
 2. 令和2年度事業計画
 3. その他：協議会設置要綱の改正について

② 企画運営会議

回	日時 / 場所	主な議題
第1回	令和2年12月3日（木） 9：30～11：30 和泉市コミュニティセンター1階中集会室	1. 開 会 2. 議 事 (1) 報告事項 令和2年9月～11月の活動報告 ① 環境保全活動 ② 保全活動ミーティング ③ 事業計画ミーティング ④ 信太山里山講座 ⑤ 緑の自然観察会 ⑥ 湿地保全調査（PPで説明） ⑦ 場所名称の提案（PPで説明） (2) 協議事項 1) 信太5号線に関わる整備計画 ①信太5号線ロードキル対策について ②信太5号線付帯施設について ③既存林を活用した景観形成イメージについて 2) （仮称）環境保全活動PRプログラム（案） 3. その他 4. 閉 会
第2回	令和3年3月16日（火） 15：00～17：00 和泉市人権文化センター 大会議室	1. 開 会 2. 議 事 (1) 報告事項 令和2年12月～令和3年3月 ① 環境保全活動 ② 保全活動ミーティング ③ 事業計画ミーティング ④ 信太山里山講座 ⑤ 生きもの観察会 ⑥ 湿地保全調査（PPで説明） (2) 協議事項 1) 暫定利用について 2) 令和3年度の基本・実施設計に向けた整備計画案 3. その他 4. 閉 会

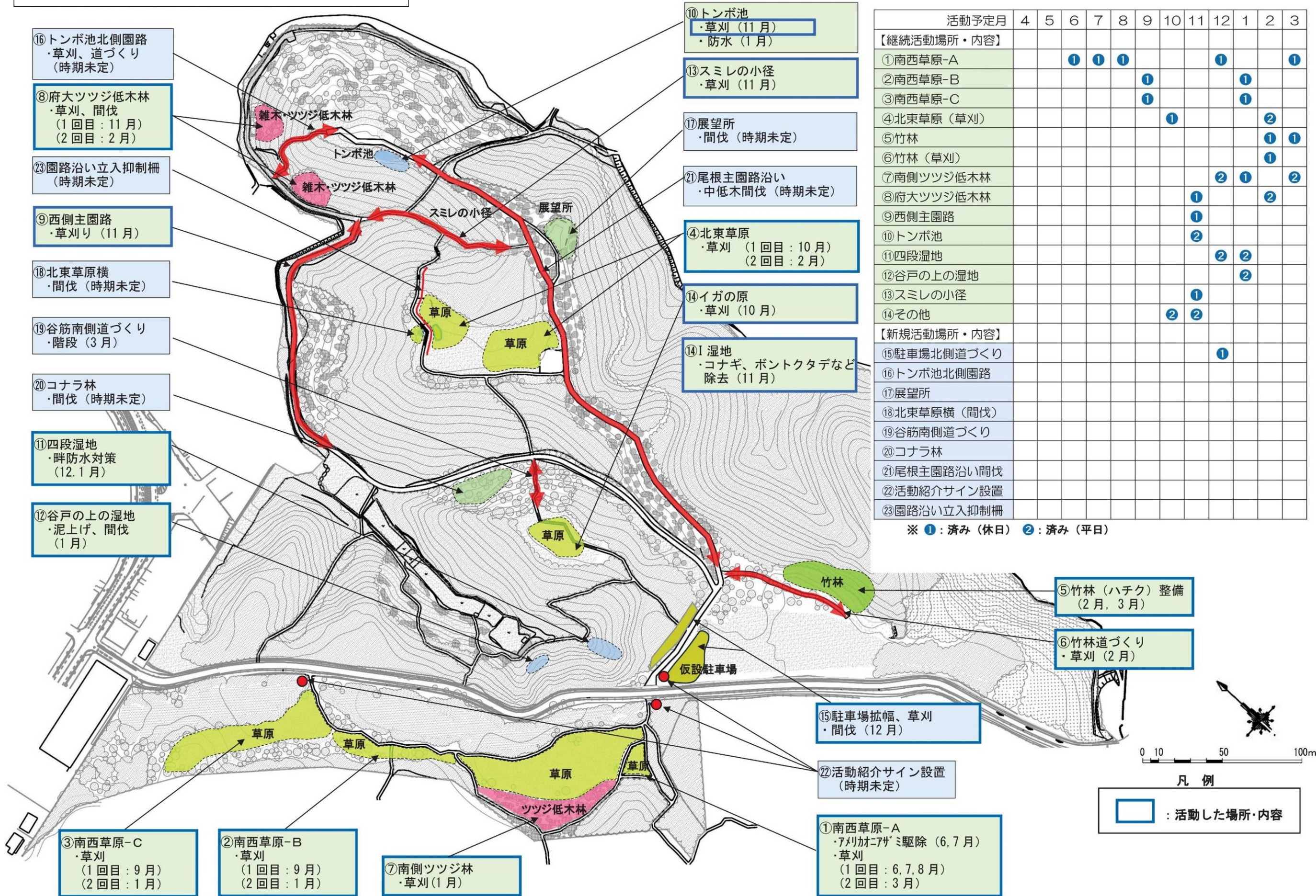
③ 環境保全活動

実施日、参加人数（協議会員及び一般参加者）、主な参加者等、活動場所および活動内容については以下のとおりである。

（活動時間；10:00～12:00）

実施日	活動名称	参加人数	主な参加者等	活動場所および活動内容
令和2. 6.16(火)	自主活動	13	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①南西側草原エリアの草刈 ②南西側草原エリアのアメリカオニアザミの駆除
令和2. 7.18(土)	自主活動	26	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 ・泉大津高校	①西側エリアのネザサなどの草刈り
令和2. 8.1(土)	第51回 環境保全活動	28	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①西側エリアのネザサなどの草刈り
令和2. 9.6(日)	第52回 環境保全活動	22	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①西側エリアのネザサなどの草刈り
令和2. 10.4(日)	第53回 環境保全活動	42	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 ・インターンシップ生	①東側エリアのネザサなどの草刈り
令和2. 10.20(火)	平日 環境保全活動	15	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①イガクサ、ノグサが生育する湿地Jの草刈り
令和2. 11.1(日)	第54回 環境保全活動	47	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 ・インターンシップ生	①府大ツツジ林、スマレの小径の草刈り、西側主園路の草刈りと倒木枝払い
令和2. 11.17(火)	平日 環境保全活動	9	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①カスミサンショウウオが生息するI湿地の雑草の除去 ②トンボ池周辺のネザサの刈取り
令和2. 12.6(日)	第55回 環境保全活動	37	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①西側エリアの草原のネザサなどの草刈り ②東側エリアの仮設駐車場拡大のための草刈り
令和2. 12.15(火)	平日 環境保全活動	10	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①西側エリアのツツジ林のネザサなどの草刈 ②東側エリアの湿地Aの草刈り
令和2. 1.10(日)	第56回 環境保全活動	31	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①西側エリアのツツジ低木林の草刈り ②西側エリアの草原のネザサなどの草刈り
令和3 1.19(火)	平日 環境保全活動	12	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①湿地Aにおいてカスミサンショウウオ産卵のための環境づくり ②湿地Iにおいて、コナギ、ボントクタデ等の外来植物の除去
令和3. 2.7(日)	第57回 環境保全活動	35	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①東側エリアの竹林の伐採
令和3. 2.16(火)	平日 環境保全活動	15	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①令和元年にネザサを刈取った草原で再度刈取りを実施 ②府大ツツジ林における雑木林の伐採、下草刈り
令和3. 3.14(日)	第58回 環境保全活動	56	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 ・泉大津高校生	①西側エリアのツツジ林の下草刈り ②東側エリアの竹林の伐採
令和3. 3.16(火)	平日 環境保全活動	32	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 ・泉大津高校生	①西側エリアのヤマナラシ林の下草刈り ②東側エリアの竹林の伐採

令和2年度 環境保全活動実施図（令和3.03.16時点）



活動予定月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
【継続活動場所・内容】												
①南西草原-A			①	①	①				①			①
②南西草原-B						①				①		
③南西草原-C						①				①		
④北東草原(草刈)							①				②	
⑤竹林											①	①
⑥竹林(草刈)											①	
⑦南側ツツジ低木林									②	①		②
⑧府大ツツジ低木林								①			②	
⑨西側主園路								①				
⑩トンボ池								②				
⑪四段湿地									②	②		
⑫谷戸の上の湿地										②		
⑬スミレの小径								①				
⑭その他							②	②				
【新規活動場所・内容】												
⑮駐車場北側道づくり										①		
⑯トンボ池北側園路												
⑰展望所												
⑱北東草原横(間伐)												
⑲谷筋南側道づくり												
⑳コナラ林												
㉑尾根主園路沿い間伐												
㉒活動紹介サイン設置												
㉓園路沿い立入抑制柵												

※ ①：済み(休日) ②：済み(平日)

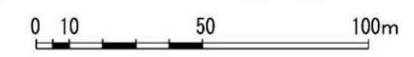
⑤竹林(ハチク)整備
(2月, 3月)

⑥竹林道づくり
・草刈(2月)

⑮駐車場拡幅、草刈
・間伐(12月)

㉒活動紹介サイン設置
(時期未定)

①南西草原-A
・アメリカアザミ駆除(6, 7月)
・草刈
(1回目: 6, 7, 8月)
(2回目: 3月)



凡例

□ : 活動した場所・内容

④ 利用調整会議

1) 保全活動ミーティング

実施日・場所、参加人数（協議会員）、主な参加者等、検討内容については以下の通りである。

(活動時間 ;12:45~14:45)

実施日	実施場所	参加人数	主な参加者等	検討内容
令和2. 6.16(火)	信太の森 ふるさと館	12	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①今年度の保全活動計画の確認 ②里山講座内容についてなど
令和2. 7.18(土)	信太山丘陵 里山自然公園	8	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①環境保全活動の年間計画 ②レンタルトイレについて
令和2. 8.1(土)	信太山丘陵 里山自然公園	18	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①環境保全活動の年間計画 ②総会に向けて ③暫定利用に向けた準備
令和2. 9.6(日)	信太山丘陵 里山自然公園	14	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①環境保全活動の年間計画 ②暫定利用に向けた準備 ③緑の自然観察会について
令和2. 10.4(日)	信太山丘陵 里山自然公園	19	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①環境保全活動の年間計画 ②暫定利用に向けた準備 ③公園の場所名称の提案
令和2. 11.1(日)	信太山丘陵 里山自然公園	18	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①今後の環境保全活動 ②場所名称の提案 ③環境保全活動PRプログラム(案)
令和2. 12.6(日)	信太山丘陵 里山自然公園	12	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①環境保全活動の年間計画 ②暫定利用に向けた準備 ③その他
令和3. 1.10(日)	信太山丘陵 里山自然公園	13	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①環境保全活動の年間計画 ②暫定利用に向けた準備 ③その他
令和3. 2.7(日)	信太山丘陵 里山自然公園	12	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①環境保全活動の年間計画 ②暫定利用に向けた準備 その他
令和3. 3.14(日)	信太山丘陵 里山自然公園	12	・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員	①環境保全活動の年間計画 ②暫定利用に向けた準備 ③その他

2) 事業・計画ミーティング

令和2年度の事業・計画ミーティングは、計2回実施した。

実施日・場所、参加人数（協議会員）、主な参加者等、検討内容については以下の通りである。

実施日	実施場所	参加人数	主な参加者等	検討内容
令和2. 11.2(月)	和泉市役所	14	・協議会員	①信太5号線ロードキル対策 ②信太5号線付帯施設
令和3. 2.9(月)	和泉市役所	12	・協議会員	①令和3年度の基本・実施設計に向けた整備計画案の検討と課題の整理

⑤ 信太山里山講座

1) スケジュール

公園づくりや信太山里山講座の担い手となる市民などの育成を目的として、以下に示すような計画地の環境やその保全、公園づくりの方法、安全管理等に関するカリキュラム及び講座内容とする。

〈カリキュラム及び講座内容〉

- ・カリキュラムは必修3講座と選択2講座の合計5講座を受講することで修了を認めるものとする。
- ・講座内容は以下に示す通り、室内で開催する座学と計画地で開催する実践講座とする。

区分	講座名	開催時期	内容	場所
必修	【座学】 基礎講座	9月下旬	【オンライン配信】 ・オリエンテーション ・信太山丘陵里山自然公園のテーマ (講師：藤原氏)	—
必修	【実践】 実践学習	10月4日 (日)	・保全活動の心得(講師：田丸氏) ・その後保全活動を体験	信太山丘陵 里山自然公園
選択	【実践】 保全活動や クラフト 体験の実践	11月1日 (日)	・自由参加として保全活動日に参加し、 実践の練習を行う。 ・自然クラフト実践(講師：本藤氏)	信太山丘陵 里山自然公園
必修	【実践】 実践学習	12月6日 (日)	・公園づくりの基礎と安全管理を学ぶ (講師：三輪氏) ・その後保全活動を体験	信太山丘陵 里山自然公園
選択	【実践】 実践及び 自主練習	1月10日 (日)	・自由参加として保全活動日に参加し、 実践の練習を行う。 ※選択講座の補講としても検討する。	信太山丘陵 里山自然公園
選択	【実践】 保全活動や クラフト 体験の実践	2月7日 (日)	・自由参加として保全活動日に参加し、 実践の練習を行う。 ・自然クラフト実践 (講師：ガールスカウト大阪府第28団)	信太山丘陵 里山自然公園
選択	【実践】 保全活動 の実践	2月28日 (日)	・自然観察会参加 ・修了式	信太山丘陵 里山自然公園

2) 信太山里山講座チラシ

(表面)

応募要領

応募対象
・信太山丘陵里山自然公園の取組みに賛同していただける方
※新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン配信や、DVD及びテキストの配付により、講座を開催する場合があります。

開催場所
和泉市コミュニティセンター
和泉市役所隣
JR 阪和線「和泉府中駅」より徒歩約10分
信太山丘陵里山自然公園予定地
南海バス北座大駅跡より「鶴山台方面」行き乗車
（鶴山台4丁目）下車 徒歩数分
※駐車場台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

参加費用：無料 **定員**：30名
※定員に達した場合参加をお断りする場合がございます。

応募締切：随時募集
※令和2年度に受講できない講座がある場合は、翌年以降に開催する講座を受講することができます。

お申込方法
参加者全員の住所・氏名（ふりがな）・年齢・性別・電話番号・選択する講座番号を明記し、はがき、FAXまたは市のホームページの公園緑地担当問い合わせフォームにて、「信太山里山講座参加希望」とご記入の上、下記宛先にお申込みください。
※「参加のご案内」の発送をもってお知らせ致します。

お申込み・お問合せ先
〒594-8501 大阪府和泉府中町二丁目7番5号
和泉市都市整備室 公園緑地担当「信太山里山講座」係
TEL：0725-99-8139 FAX：0725-45-9352
E-mail:kouryoku@city.osaka-izumi.lg.jp

FAX：0725-45-9352

ふりがな お名前	年齢	歳	性別	男・女
〒	ご住所	選択講座 番号	1・2・3・4 ○をつけてください	
電話番号	FAX			
ふりがな お名前	年齢	歳	性別	男・女
〒	ご住所	選択講座 番号	1・2・3・4 ○をつけてください	
電話番号	FAX			

※お申込みいただいた個人情報については、本講座の運営のみに利用し、適切に管理いたします。

あと4年！

信太山丘陵里山自然公園 2024年開園予定

信太山里山講座

令和2年度 受講生募集

随時募集
受講料無料

自然とふれあえる
新しい公園づくりに
参加しませんか？
自然観察会やクラフト作り、
保全活動などの知識や技術が
学べます！

主 催 和泉市信太山丘陵里山自然公園協議会

(中面)

講座内容とスケジュール

必修 3講座および**選択**から1講座以上の合計4講座以上を受講してください。
※令和2年度に受講できない講座がある場合は、翌年以降に開催される講座を受講することができます。

基礎講座

日時：2020年9月下旬より
オンライン配信

■オリエンテーション
■信太山丘陵里山自然公園について
～里山の楽しみ方～
講師：藤原宣夫（大阪府立大学大学院教授）

実践学習

日時：2020年10/4（日）
10:00～12:00
（雨天予備日：10/10（土））
場所：信太山丘陵里山自然公園

■保全活動の実施について
講師：田丸八郎（NPO 信太の森 FANクラブ）

実践学習

日時：2020年12/6（日）
10:00～12:00
（雨天予備日：12/12（土））
場所：信太山丘陵里山自然公園

■公園づくりの基礎と安全管理を学ぶ
講師：三輪健一郎（NPO いずみの園の自然館クラブ）

講座の全課程を修了された方には、「修了証書」をお渡しします。
※講座内容は変更になる場合があります。

信太山丘陵里山自然公園とは？

和泉市の北部地域に広がる信太山丘陵一帯は、市街地の近くでありながら貴重な湿原や草地といった多様な自然環境が維持されてきました。現在も、貴重な湿地や草地が残され、カスミランショウウオ（絶滅危惧1類：大阪府）をはじめ、多数の稀少な動植物の生息が確認されており、貴重な自然環境が残っています。

自然とふれあえる公園をめざしています。

市民の憩いの場
散歩やランニングなど
リフレッシュや健康づくりの場



自然体験の場
安全管理や自然観察会等の
自然を活用した様々な
プログラムの提供



環境学習の場
市内小中学校の
自然体験等の受け入れ



自然とふれあえる公園をめざしています。

和泉市信太山丘陵里山自然公園協議会について

公園協議会は、保全活動に参加している方々や、専門家、市などで構成されています。自然環境の保全とこれからの公園づくりについて公民協働で取り組んでいます。

一緒に活動しませんか？

保全活動

- ネゼサの除草

- クラフトづくり


自然観察会

- 緑の自然観察会

- 生きもの観察会


3) 信太山里山講座の実施報告

講座の開催に向けて、受講生のテキストなどの資料を作成し、講座の開催、運営、記録、報告などを行った。

今年度の受講生は6名であった。以下に実施概要を示す。

〈基礎講座〔必修〕〉

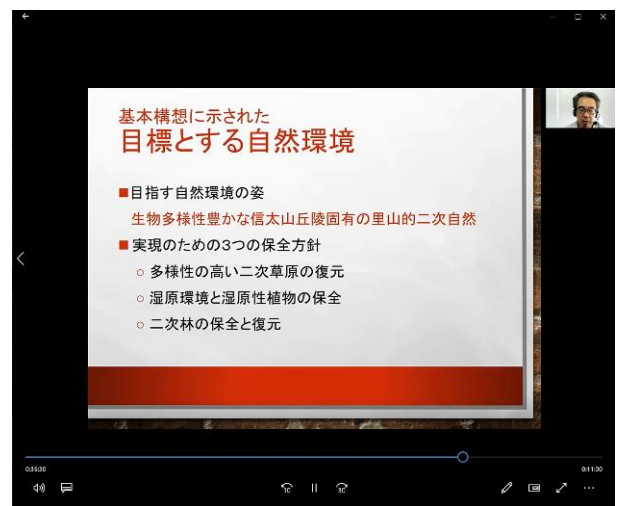
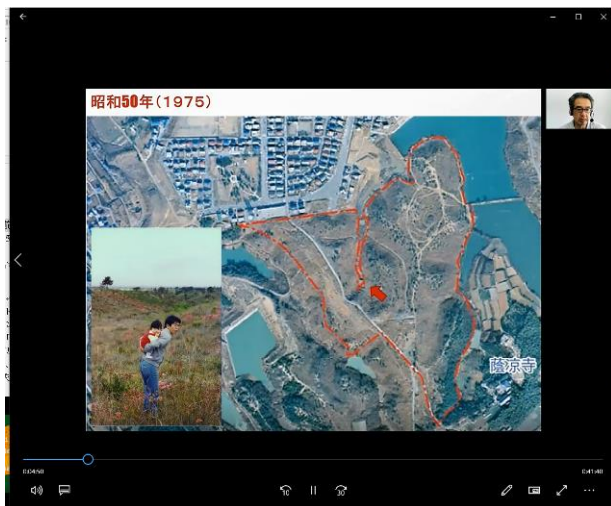
基礎講座はDVD及びテキストを受講生に配付し、各自閲覧することで基礎講座を受講する形式をとった。配布時期は9月下旬に配付した。

内 容：「信太山丘陵里山自然公園のテーマ」

信太山丘陵市有地保全・活用構想の紹介や、信太山丘陵里山自然公園の計画の検討経緯及び理念・方針について説明があった

また、信太山の里山環境の紹介や保全上の問題等について説明があった。

講 師：藤原 宣夫氏（大阪府立大学大学院 教授）



〈実践学習（必修）〉

日 時：10月4日（日）10時～12時

受講生：4名（講座生3名、大学生1名）

内 容：「保全活動の心得」

講 師：田丸 八郎氏



〈保全活動及び自然クラフト実践学習（選択）〉

日 時：令和2年11月1日（日）10時～12時

受講生：7名

内 容：クラフト実践（本公園のクズのツルを使った「ツルかごの作製」を行った。）

講 師：本藤 千賀子氏



〈実践学習（必修）〉

日 時：令和2年12月6日（日）10時～12時

受講生：4名（講座生3名、大学生1名）

内 容：「公園づくりの基礎と安全管理を学ぶ」と題し、器具や機械の安全な使い方についての説明を行い、その後、参加者が実際に剪定ハサミや刈払機を使う体験を行った。

講 師：三輪 健一郎氏



〈保全活動（選択）〉

日 時：令和3年1月10日（日）10時～12時

受講生：3名

内 容：ツツジの丘の草刈りと草原の草刈り



〈保全活動及び自然クラフト実践学習（選択）〉

日 時：令和3年2月7日（日）10時～12時

※新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発令（令和3年1月13日）により中止

〈生きもの観察会（選択）及び修了式〉

日 時：令和3年2月28日（日）10時～12時

※新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発令（令和3年1月13日）により中止

受講生6名のうち3名が履修完了。（修了書は郵送にて配付）

⑥ 自然観察会

信太山丘陵里山自然公園における自然環境の固有性・独自性、保全の必要性について多くの人に周知することを目的とした自然観察会を以下の通り、実施した。

日時・場所	講 師
令和2年9月21日（月/祝） 10:00～12:00 信太山丘陵里山自然公園	第1回：緑の自然観察会 講師：NPO 信太の森 FAN クラブ協議会員 NPO いずみの国の自然館クラブ協議会員
令和3年2月28日（日） 10:00～12:00 信太の森 惣ヶ池湿地	第2回：生きもの観察会
国の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発令により中止	

〈緑の自然観察会〉

1) 目的

信太山丘陵地の湿地や草原には、市街地の近くながら貴重な湿原や草地等の自然環境が残っている。自然観察会を通じて、信太山丘陵について知って頂き、自然公園づくりや保全活動の担い手の増加に繋げることを目的とする。

2) 実施概要

日 時：令和2年9月21日（月/祝） 10時～12時

場 所：信太山丘陵里山自然公園、惣ヶ池湿地

天 候：晴れ

参加者：38名（一般参加者31名、協議会員7名）

内 容：コロナ禍のもと、受付時には検温やアルコール消毒などの新型コロナウイルス感染症対策を実施するとともに、参加者を1班あたり6～7名のA～F班に分けて、西側エリア内を全員同じルートで時間差をつけて回った。

また、協議会員が講師役になり昆虫や植物の解説を行った。熱心に植物名を尋ねる大人や、子どもたちは虫捕り網で昆虫を追いかける元気な姿がみられた。

※班分けによる観察会の実施

当該地は、観察コースの園路幅員が狭いため、これまでの観察会では、参加者の隊列が長くなり、先頭の講師の解説が聞き取りづらくなる課題があった。

このため、参加者を6班に分け、班ごとに公園協議会委員である解説講師を配置し、参加者に対してきめ細かに解説を行えるようにした。

また、解説講師ほかスタッフには、観察会の運営がスムーズに行えるよう、マニュアルを作成し、当日配付した。



観察会の様子



ツユクサ



ヒイロタケ



オミナエシ



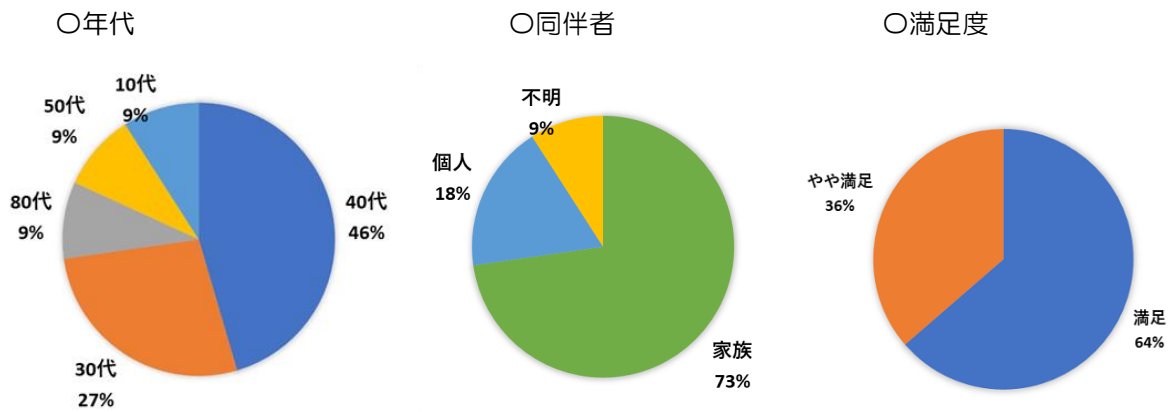
ショウリョウバッタ



タチカモメヅル

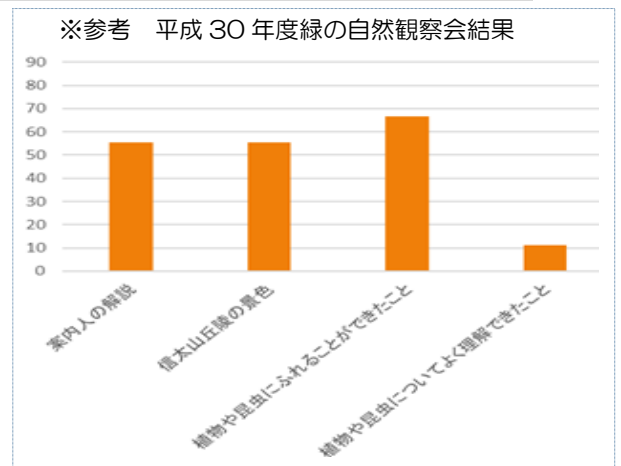
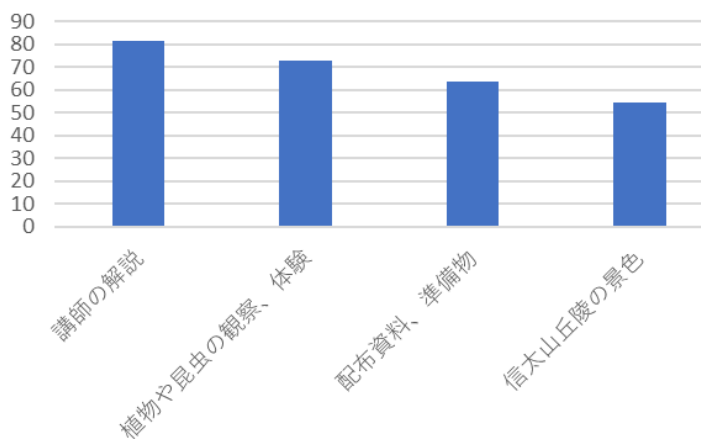
3) 令和2年度 緑の自然観察会 参加者アンケート結果 (回答者 11名)

参加者属性



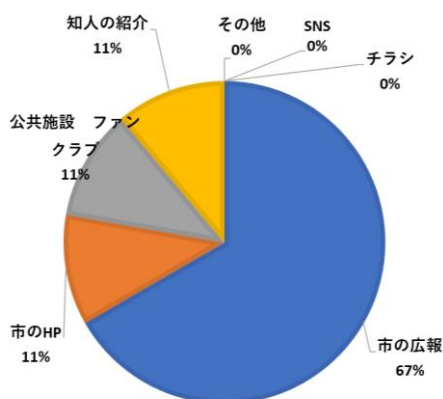
- 参加者属性は、家族での参加が73%と最も多かった。自然観察会の満足度については「満足」64%、「やや満足」36%と参加者の評価は高いものとなっている。

良かったところ (複数回答)

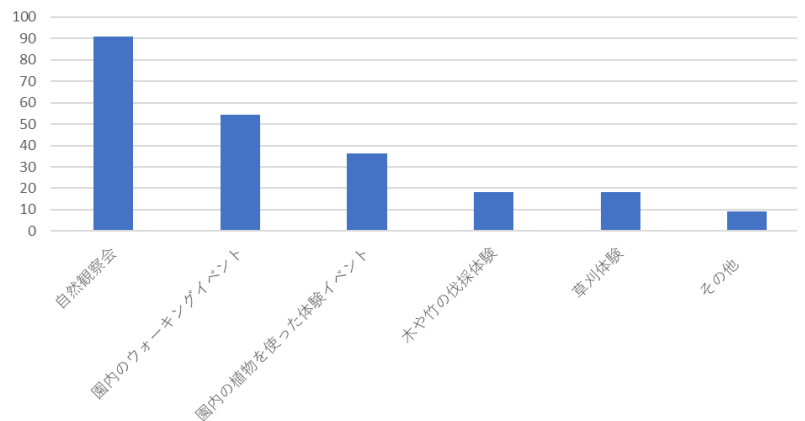


- 良かったことに関する回答は「講師の解説」との回答が90%と最も多い。これは、参加者を班分けし、各班に講師を配置し、きめこまかに解説ができたことが理由と考えられる。(班分けをしなかった平成30年度緑の自然観察会では、「植物や昆虫にふれることができたこと」78%に次いで、「案内人の解説」は55%の回答となっている)

緑の自然観察会をどこで知ったか



実施してほしいイベント (複数回答)



- 「市の広報」との回答が67%と最も多い。引き続き、「市の広報」により、緑の自然観察会の周知は必要である。

- 「自然観察会」との回答が90%と最も高く、次に「園内のウォーキングイベント」が約55%となっている。

■よくなかったところ

- ・事前の集合場所の地図がわかりにくかった。
- ・友達と申し込んだが、一緒に回れなかった。
- ・スケジュール
 - ・開催時期
 - ・募集の仕方
 - ・当日の案内の仕方

■信太山丘陵にあったらいいなと思うもの

- ・矢印（道順をわかりやすくするため）
- ・植物のそばに絵や写真を飾る
- ・植物の案内パネル
- ・あずまやのような自然に溶け込んだ屋根付きの場所
- ・トイレ、手洗い場
- ・野鳥の観察等もやっていただきたい
- ・昆虫
- ・切り株
- ・子どもが遊べる遊具などがあるといいなと思う。

■アンケート結果の総括

- ・自然観察会の満足度については「満足」64%、「やや満足」36%と参加者の評価は高いものとなっている。
- ・今年度の特徴としては、内容に関して良かったことに関する回答は「講師の解説」との回答が90%と最も多い。これは、参加者を班分けし、各班に講師を配置し、きめこまかに解説ができたことが理由と考えられる。
- ・緑の自然観察会をどこで知ったかについて、「市の広報」との回答が67%と最も多かったが、さらなる周知拡大に向けて、今後は、ホームページ、SNS等を活用した情報発信等を強化する必要がある。
- ・当日の運営について、「友達と申し込んだが、一緒に回れなかった。」との回答があり、班分けの手法について、家族、友人などのグループ単位で班分けを行うなど改善が必要である。

⑦ 湿地調査（パワーポイントで説明）

⑧ 暫定利用

西側エリアにおいて、7月22日（木・祝）の暫定利用開始に向けて仮設ロープ柵の設置を進めた。

令和3年1月10日（日）および2月7日（日）の保全活動ミーティング後、協議会員で仮設ロープ柵を約70m設置した。



仮設ロープ柵の設置場所を図面で確認



景観に配慮して、木杭を使用



利用者が散策する姿をイメージしながら作業を行う

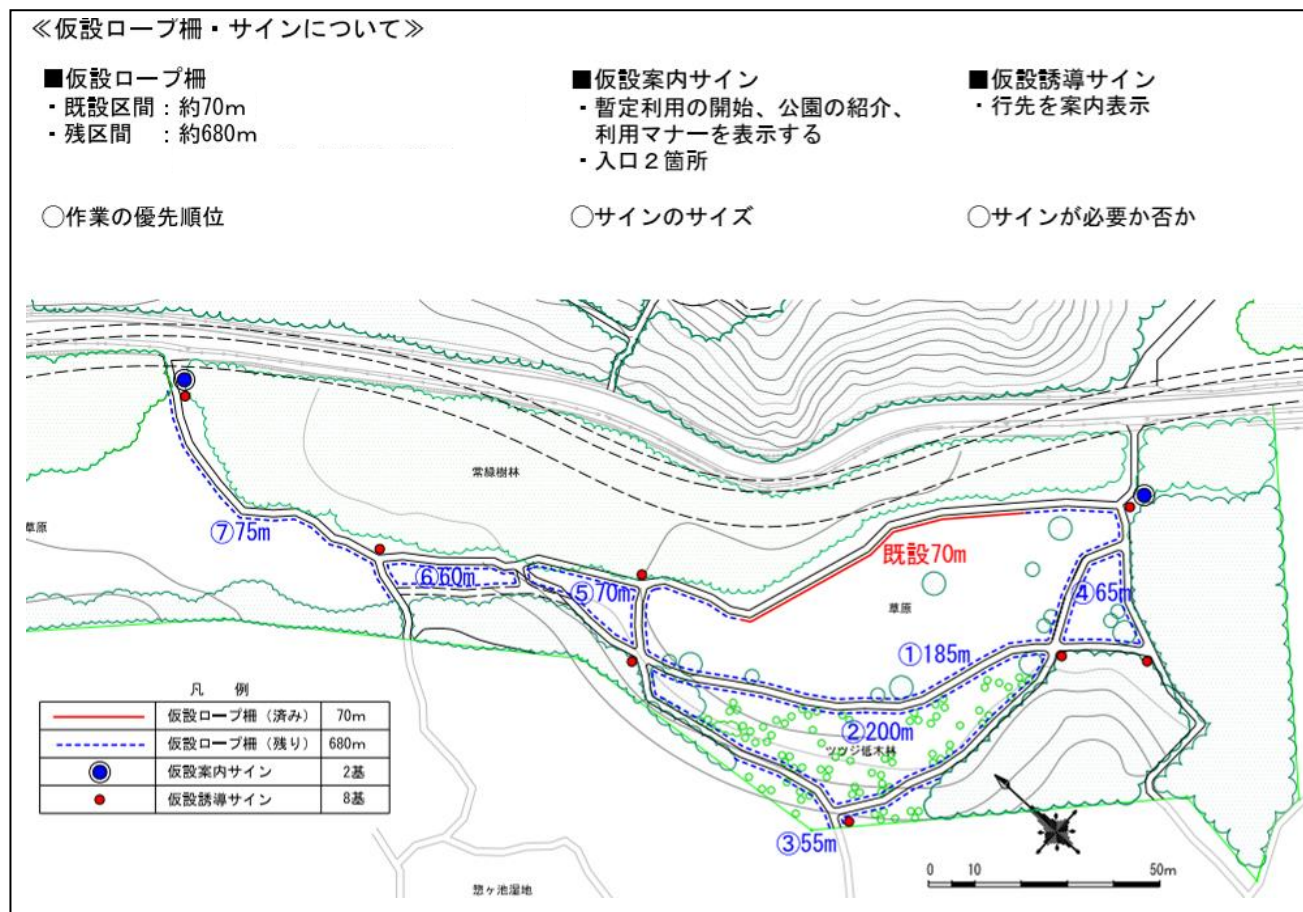


図 令和2年度における仮設ロープ柵の設置箇所

⑨公園整備計画

令和3年度の実施設設計等に向けて、令和2年度までの事業・計画ミーティング及び企画運営会議での合意事項と令和3年度における実施設計等での検討事項を整理した。

東側エリア(全体開園時)

整備予定施設の種類		R2:事業・計画ミーティング及び企画運営会議での合意事項	R:3実施設計等での検討事項
建築施設	トイレ	<ul style="list-style-type: none"> 里山自然公園の環境に馴染んだ木造風の建築デザイン 浄化槽付きの汲み取り式 休憩スペースを付帯させる 	<ul style="list-style-type: none"> 規模、構造、意匠等建築施設の詳細設計
	あずまや	<ul style="list-style-type: none"> 里山自然公園の環境に馴染んだ木造風の建築デザイン 	<ul style="list-style-type: none"> 規模、構造、意匠等建築施設の詳細設計
園路・広場	広場	<ul style="list-style-type: none"> 公園利用者の待合や休憩に利用できる小広場 	<ul style="list-style-type: none"> 利用を想定した広場の大きさ 草の広場としての整備内容 雨水排水計画
	園路舗装(主園路)	<ul style="list-style-type: none"> 管理車両の通行を考慮して幅員は標準3mを確保 舗装仕様は自然色アスファルト舗装 	<ul style="list-style-type: none"> 園路線形計画 自然排水を基本とした雨水排水計画
	園路舗装(副園路)	<ul style="list-style-type: none"> 現況の踏み分け道を活用 幅員は0.6～1.0m程度 	<ul style="list-style-type: none"> 洗堀やぬかるみ対策としての雨水排水計画 幅員の再検討
	階段	<ul style="list-style-type: none"> 副園路の急こう配区間に設置 里山自然公園に合った素材(丸太や再生木等)を活用 	<ul style="list-style-type: none"> 設置場所の設定 詳細設計
	木道	<ul style="list-style-type: none"> 貴重な植物群落の生育環境を保全するため必要 	<ul style="list-style-type: none"> 設置場所の設定 詳細設計
休憩施設	ベンチ・縁台	<ul style="list-style-type: none"> 公園利用者の休憩施設として整備 	<ul style="list-style-type: none"> 設置場所の設定 詳細設計

西側エリア(第1期開園時2024年度)

整備予定施設の種類		R2:事業・計画ミーティング及び企画運営会議での合意事項	R:3実施設計等での検討事項
建築施設	活動拠点施設	<ul style="list-style-type: none"> 里山自然公園の環境に馴染んだ和風の建築デザイン 自然素材を活用した木造風建築 利用を想定した規模(約180㎡)や間取りを整理 トイレ施設の確保 	<ul style="list-style-type: none"> 規模、構造、意匠等建築施設の詳細設計 計画地盤高と敷地造成計画
園路・広場	草の広場	<ul style="list-style-type: none"> 各種屋外活動プログラムに活用できる広場(平坦地)を確保 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な活用を想定した広場の大きさ 草の広場としての整備内容 雨水排水計画
	園路舗装(主園路)	<ul style="list-style-type: none"> 管理車両の通行を考慮して幅員は標準3mを確保 舗装仕様は自然色アスファルト舗装 	<ul style="list-style-type: none"> 園路線形計画 自然排水を基本とした雨水排水計画
	園路舗装(副園路)	<ul style="list-style-type: none"> 現況の踏み分け道を活用 幅員は0.6～1.0m程度 	<ul style="list-style-type: none"> 洗堀やぬかるみ対策としての雨水排水計画 幅員の再検討
	駐車場舗装 バックヤード含む	<ul style="list-style-type: none"> 大型バスや普通トラックの利用を考慮した耐荷重の舗装 舗装仕様は黒アスファルト舗装 駐車台数は30台程度(内2台分は身障者用) 	<ul style="list-style-type: none"> 計画地盤高と敷地造成計画 雨水排水計画
	階段	<ul style="list-style-type: none"> 副園路の急こう配区間に設置 里山自然公園に合った素材(丸太や再生木等)を活用 	<ul style="list-style-type: none"> 設置場所の設定 詳細設計
休憩施設	ベンチ・縁台	<ul style="list-style-type: none"> 公園利用者の休憩施設として整備 	<ul style="list-style-type: none"> 設置場所の設定 詳細設計

整備予定施設の種類		R2:事業・計画ミーティング及び企画運営会議での合意事項	R:3実施設計等での検討事項
管理施設	サイン	<ul style="list-style-type: none"> 記載内容別にサインの種類を整理(利用案内、誘導、解説など) 設置が必要と思われる個所を確認 それぞれのサインについて、形状や素材等を確認 	<ul style="list-style-type: none"> 各サインのコンテンツと表示デザイン 表示案内対象の名称設定 QRコード等による和泉市公園HPとのリンク 設置場所の設定
	柵	<ul style="list-style-type: none"> 公園利用者への対応として機能別に柵の種類を整理(人止め柵、転落防止柵など) 設置が必要と思われる個所を確認 それぞれの柵について、形状や素材等を確認 	<ul style="list-style-type: none"> 各柵の配置設計 各柵の詳細設計 湿地に設置する柵は湿地の保全方針とリンク
	生き物横断防止柵	<ul style="list-style-type: none"> ロードキル対策として小生物の越境を防ぐ柵を設置 柵は高さ30cm程度を設定 	<ul style="list-style-type: none"> 柵の素材等詳細設計 柵の施工時期
	車止め	<ul style="list-style-type: none"> 設置が必要と思われる個所を確認 形状や素材等の参考事例を確認 	<ul style="list-style-type: none"> 設置場所の設定 詳細設計
電気設備		<ul style="list-style-type: none"> トイレ棟への電力供給 	
給水設備		<ul style="list-style-type: none"> トイレ棟への上水供給 	
植栽		<ul style="list-style-type: none"> 信太5号線整備後の空地に現存のアリアクスミレを活用 	

整備予定施設の種類		R2:事業・計画ミーティング及び企画運営会議での合意事項	R:3実施設計等での検討事項
管理施設	サイン	<ul style="list-style-type: none"> 記載内容別にサインの種類を整理(案内、誘導、解説、利用案内、記名、駐車場など) 設置が必要と思われる個所を確認 それぞれのサインについて、形状や素材等を確認 	<ul style="list-style-type: none"> 各サインのコンテンツと表示デザイン 表示案内対象の名称設定 QRコード等による和泉市公園HPとのリンク 設置場所の設定
	柵	<ul style="list-style-type: none"> 公園利用者への対応として機能別に柵の種類を整理(人止め柵、横断防止柵、転落防止柵など) 設置が必要と思われる個所を確認 それぞれの柵について、形状や素材等を確認 	<ul style="list-style-type: none"> 各柵の配置設計 各柵の詳細設計
	生き物横断防止柵	<ul style="list-style-type: none"> ロードキル対策として小生物の越境を防ぐ柵を設置 柵は高さ30cm程度を設定 	<ul style="list-style-type: none"> 柵の素材等詳細設計 柵の施工時期
	車止め	<ul style="list-style-type: none"> 設置が必要と思われる個所を確認 形状や素材等の参考事例を確認 	<ul style="list-style-type: none"> 設置場所の設定 詳細設計
電気設備		<ul style="list-style-type: none"> 活動拠点施設への電力供給 	<ul style="list-style-type: none"> 屋外照明設備計画
給水設備		<ul style="list-style-type: none"> 活動拠点施設への上水供給 	<ul style="list-style-type: none"> 詳細設計
排水設備		<ul style="list-style-type: none"> 活動拠点施設からの汚水排水処理 	<ul style="list-style-type: none"> 詳細設計
ガス設備		<ul style="list-style-type: none"> 活動拠点施設への都市ガス供給 	<ul style="list-style-type: none"> 詳細設計
植栽			<ul style="list-style-type: none"> 信太5号線沿いの残置アラカシの活用計画

令和2年度 信太山里山自然公園
施設整備計画平面図

凡例 (施設)

	活動拠点施設
	草の広場
	主園路
	副園路
	駐車場
	階段
	ベンチ
	案内サイン
	利用案内サイン
	記名サイン (園名盤)
	誘導サイン
	解説サイン
	駐車場サイン
	横断防止柵 (H800)
	人止め柵 (H600)
	転落防止柵 (H1100)
	生き物横断防止柵
	生き物横断管
	車止め
	トイレ
	あずまや
	木道 (デッキ)

